

砂防

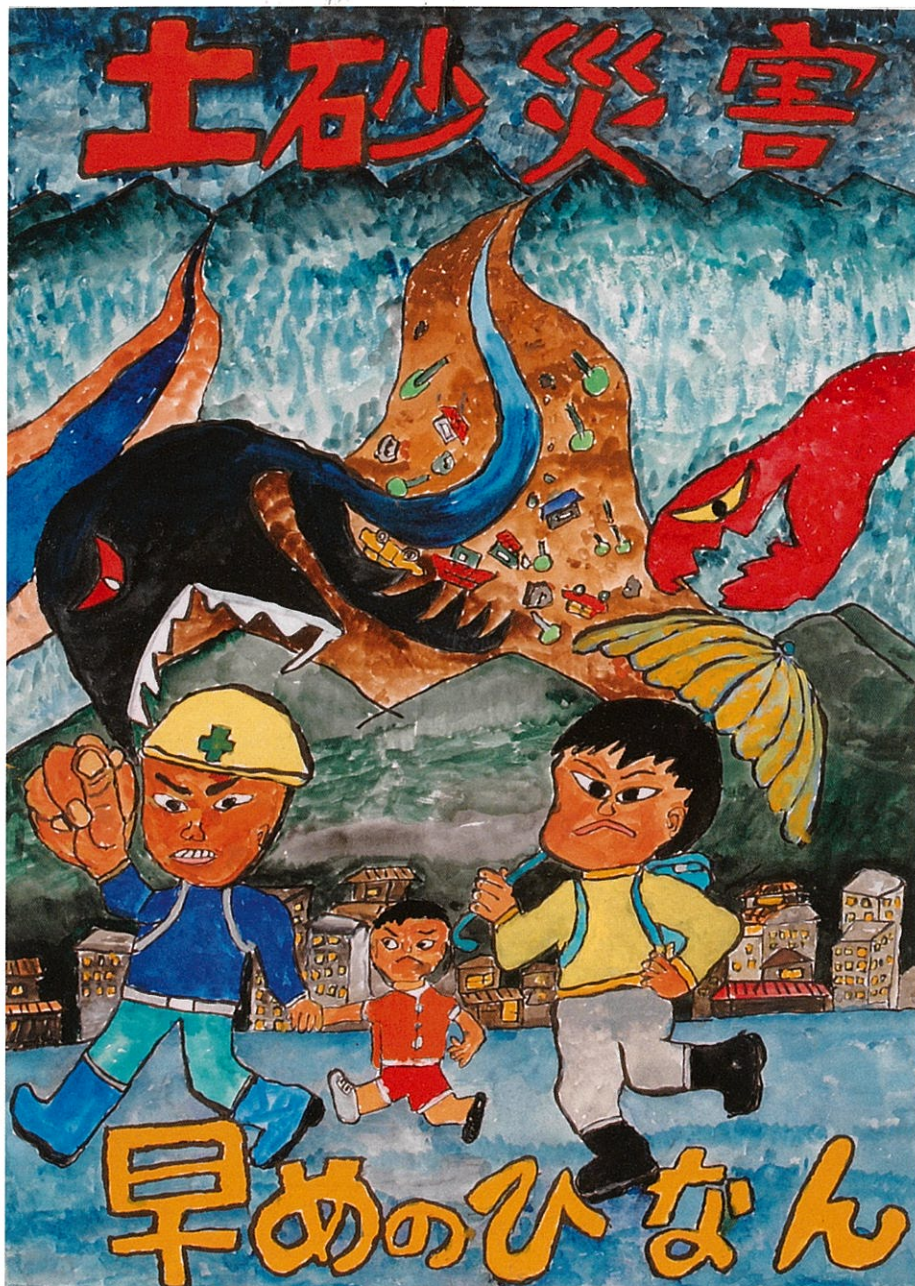
# ふくしま

第10号

福島県砂防協会機関誌

相馬市立桜丘小学校4年

北畑 雄大さん



国土交通大臣賞 (ポスター部門) 福島県砂防協会会長賞

平成15年度「土石災害防止」に関する絵画・ポスター・作文コンクール

## CONTENTS

福島県砂防協会長あいさつ	2
平成15年度「土石災害防止」に関する絵画・ポスター・作文コンクール受賞作品(絵画部門)	3
平成15年度「土石災害防止」に関する絵画・ポスター・作文コンクール受賞作品(ポスター部門)	4
平成15年度「土石災害防止」に関する絵画・ポスター・作文コンクール受賞作品(作文部門)	5
「ふるさと安全たんけんスクール」の取り組み	7
全国治水砂防協会東北地区砂防功労者表彰	8
平成15年度優良土木建築工事表彰(砂防部門)	8

みんなで防ごう土石災害  
**土石災害防止月間**  
**6/1→30**  
 かけ崩れ防災週間 6/1▶7

# 福島県砂防協会長あいさつ



福島県砂防協会長  
いわき市長 四家 啓助

会員の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
昨年7月、福島県砂防協会通常総会において会長に選出され、重責を担うこととなりました。微力ではございますが、土砂災害防止のため、本協会の発展と本県の砂防関係事業の推進に、鋭意努力してまいりたいと存じますので、会員の皆様の特段のご協力と関係機関のご指導、ご支援を賜りますよう、改めてお願い申し上げます。 昨年は、幸いにも本県における大きな土砂災害は発生しなかったものの、宮城県沖の地震や九州地方を襲った豪雨による土砂災害など、全国各地で大きな被害がありました。

土砂災害の脅威を改めて実感し、災害未然防止のための砂防関係事業の重要性について再認識させられたところであります。

さて、当協会では重要な事業活動として、土砂災害防止に関する啓発活動を実施しておりますが、この度、国土交通省と県等で毎年6月に実施される「土砂災害防止月間」にあわせた「土砂災害防止」に関する絵画・ポスター・作文コンクールが行われ、北畑雄大さん（相馬市立桜丘小学校4年）の国土交通大臣賞をはじめ、本県から推薦されました多くの方が受賞されました。作品の内容も土砂災害とその防止について理解と関心を広く普及するものであり、大変優秀なものであります。この紙面をお借りしまして、心からお祝いを申し上げます。

当協会といたしましても、皆様の力強い作品と同様に、土砂災害の未然防止に寄与できるよう事業に取り組んでまいりたいと考えております。

最後に、皆様の今後のご活躍とご健康を心から祈念いたしまして、あいさついたします。

## 平成15年度「土砂災害防止」に関する 絵画・ポスター・作文コンクール受賞作品

国土交通省では、土石流・地すべり・がけ崩れ等の土砂災害から、かけがえのない命と財産を守るため、毎年6月を「土砂災害防止月間」と定め、土砂災害防止に関する国民の皆様のご理解とご協力を得るよう様々な行事を行っています。

この行事の一環として、明日を担う小・中学校の皆さんに土砂災害及びその防止についての理解と関心を深めていただく

ために、「土砂災害防止」に関する絵画・ポスター・作文コンクールが行われ、この度、本県から北畑雄大さん（相馬市立桜丘小学校4年）の国土交通大臣賞（ポスター部門）の作品をはじめ、多くの方が受賞されました。

ここに受賞された方々の作品をご紹介します。受賞おめでとうございました。


## 平成15年度「土砂災害防止」に関する 絵画・ポスター・作文コンクール作品応募状況等


区分	福島県内応募数				全国応募数		
	うち 福島県砂防 協会賞受賞数	うち 国土交通 大臣賞	うち 国土交通 事務次官賞	うち 砂防 部長賞	うち受賞数(※1)		
絵画	小学生	19	3			986	大=1、事=4、砂=10
	中学生	11	4		1	268	大=1、事=4、砂=10
ポスター	小学生	62	5	1		1,661	大=1、事=3、砂=11
	中学生	70	5		1	1,562	大=1、事=3、砂=11
作文	小学生	9	2			297	大=1、事=3、砂=10
	中学生	8	2		1	346	大=1、事=3、砂=8
計	小学生	90	10	1		2,944	大=3、事=10、砂=31
	中学生	89	11		2	2,176	大=3、事=10、砂=29
総計		179	21	1	2	5,120	大=6、事=20、砂=60

(※1) 大は国土交通大臣賞、事は国土交通事務次官賞、砂は砂防部長賞


# 平成15年度「土砂災害防止」に関する 絵画・ポスター・作文コンクール受賞作品（絵画部門）




 **砂防部長賞**  
福島県砂防協会会長賞  
白河市立白河第二中学校（3年）  
鈴木 健史 さん


 **福島県砂防協会会長賞**  
伊南村立伊南小学校（6年）  
新井 雄平 さん



 **福島県砂防協会会長賞**  
矢吹町立中畑小学校（5年）  
鈴木 陽佳 さん

 **福島県砂防協会会長賞**  
猪苗代町立東中学校（2年）  
土屋 宗輝 さん




 **福島県砂防協会会長賞**  
下郷町立楢原小学校（4年）  
星 貴彦 さん



 **福島県砂防協会会長賞**  
原町市立原町第二中学校（1年）  
新川 和紀 さん



 **福島県砂防協会会長賞**  
福島市立茂庭中学校（1年）  
畑中 美咲 さん



# 平成15年度「土砂災害防止」に関する 絵画・ポスター・作文コンクール受賞作品（ポスター部門）



国土交通大臣賞  
福島県砂防協会会長賞  
相馬市立桜丘小学校（4年）  
北畑 雄大 さん



国土交通事務次官賞  
福島県砂防協会会長賞  
石川町立石川中学校（3年）  
矢内 恵 さん



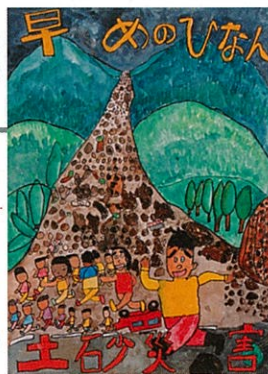
砂防部長賞  
福島県砂防協会会長賞  
二本松市立二本松南小学校（5年）  
土川 瀬莉奈 さん

福島県砂防協会会長賞  
会津若松市立鶴城小学校（5年）  
鈴木 郁 さん



福島県砂防協会会長賞  
鹿島町立真野小学校（4年）  
池田 優 さん

福島県砂防協会会長賞  
鹿島町立真野小学校（4年）  
阿部 雅人 さん



福島県砂防協会会長賞  
岩代町立岩代中学校（3年）  
本田 和美 さん



福島県砂防協会会長賞  
石川町立石川中学校（2年）  
大竹 成美 さん

福島県砂防協会会長賞  
石川町立石川中学校（2年）  
塩田 涼子 さん



福島県砂防協会会長賞  
白河市立白河第二中学校（2年）  
浦部 晃子 さん



# 平成15年度「土砂災害防止」に関する 絵画・ポスター・作文コンクール受賞作品（作文部門）

## 賞 国土交通事務次官賞 福島県砂防協会会長賞



### 長沼町立長沼中学校（3年）

#### 二瓶 歩さん

##### 土砂災害を防止するために

土砂災害という言葉から思い浮かぶのは、おそろしいとか大変だというイメージである。しかし、こんな考え方はある意味ではあまい考えではないだろうか。もし本当に災害にあったことのある人は、雨が大量に降るたびに、私達には想像できないような恐怖を感じているのではないだろうか。

私の家には裏山がある。何年前か、私の住んでいる町に、集中豪雨が降った時の事だった。裏山で土砂崩れが起こるかもしれないということで、家中で心配し、いろいろなことをやった。家の中で壊れては困る物は

二階に上げ、祖父と祖母は家に残り、私達は郡山の母の実家にお世話になることになった。私は母の実家でたくさんのことを考えた。もし家に帰った時、家がなくなっていたらどうすればいいだろう、祖父と祖母は大丈夫なのかなど、いろいろな場面を想像した。祖父は、「大丈夫だ。土砂崩れなんておこらないから。」

と言ったけれど私は不安でたまらなかつた事を覚えている。土砂崩れがすごい速さで起きるという事も知っていたし、土砂崩れが起きてからすぐ逃げても助からないのではないかも考えた。だから早く雨が止んで、祖父も家も無事であってほしいと思っていた。それは、家族全員同じだったと思う。数日後雨も止み、結局土砂崩れは起きなかった。しかしうちの近所で軽い土砂崩れが起こっていた事をあとで知った。こういった災害を防ぐ方法はないのだろうか。

私の家の裏山には昨年、土砂崩れ防止のためのさくができた。県と町がお金を出してくれて作られた高いさくだ。山の斜面もけずられてだいぶ緩やかになった。その緩やかになった斜面にはたくさんの草が植えられた。その草がたくさん植をばり、土砂崩れを防ぐのだそうだ。こういった工事をすることによって災害を少しでも防ぐことができると思う。それから木も植えることが大切だと思う。少しでも土砂災害にあう人が少なくなるといいと思うからだ。

最近、土砂災害防止法という法律がつくられた。土砂災害から国民の命を守るため、土砂災害のおそれのある区域の危険の周知、警戒避難体制の整備、住

宅等の新規立地の抑制、既存住宅の移転促進等の対策を推進しようとする法律だ。平成十三年度の四月から施行された。現在、この法律にもとづいて全国で、「危険な場所」の調査が進められ「基礎調査」が実施されている。基礎調査とは、急傾斜地の崩壊等のおそれのある土地の地形、地質等及び土砂災害の発生のおそれがある土地の利用状況について調査することである。

地震などもそうだが、土砂崩れなどの災害は、事前に予測することは難しい。だからこそこういった災害が起こる前の対処が大事だし、起こった時の冷静な対処法を考える事と訓練を重ねることが必要になってくると思う。

私は、実際の土砂災害の恐ろしさは知らずに過ごしてきた。土砂災害防止法があることもそれにもとづき基礎調査が行われていることも知らなかった。だからこの作文をきっかけに、遠くのことに思えるようで、実はすぐ近くにあるこの災害ともっと真剣に向きあってみようと思う。こうした一人一人の気持ちのもち方、心構えなどで、災害の被害は少しでも減ると思う。これからは、いつ、何が起こったとしても、冷静に対処できるような心をもって生活していきたい。

## 賞 福島県砂防協会会長賞



### 会津若松市立第一中学校（1年）

#### 及川 貴也さん

##### 土砂災害について

今年も梅雨の時期に、土砂災害の報道がありました。そのなかでも、七月二十日の九州の熊本県水俣市宝川内での土石流には、とても驚きました。その土石流で、民家十軒が流失し、多くの犠牲者と行方不明者をだしました。僕は、このニュースを非常に残念に思いました。

新聞に掲載されていた写真の大部分が、土砂に埋もれていました。所々に、押し流された木材と自動車が

ありました。僕は、この写真を見て、第一に土石流の威力を知り

ました。この土石流の道筋には、住宅も木もすべて押し流されてなくなっていました。たった一回の土石流で民家十軒があたかもなくなってしまう威力は、想像できません。

第二に、土石流の怖さを知りました。多くの犠牲者と行方不明者をだした、今回の土石流で、家族や親類を失った人がたくさんいました。人と人とを一瞬でつき離してしまう土石流は、とても怖いものに思えました。

僕は、土砂災害について、今までは何も思いませんでした。しかし、今回の土砂災害をとおして、土砂災害の発生原因や、防止対策などについて調べてみることにしました。

まず、発生原因について調べてみると、大雨や、集中豪雨などによって、山腹が崩れたり、川原の石が押し流されるためでした。水俣市宝川内での土石流は、湿舌という、湿った空気の影響による記録的豪雨により、発生しました。集中豪雨や、長雨の原因は、太平洋で発生するエルニーニョ現象と、インド洋のダイポールモード現象による異常気象でした。

発生原因として、日本の地形もあります。日本は、国土が狭く、7割が山地です。そのため、平野が少なく、山が急で崩れやすいのです。長雨・集中豪雨と、日本の地形が重なって、毎年、災害が発生しています。

土砂災害の防止対策については、「砂防えん堤」という堤防が役立っています。平成十一年に発生した、広島県沿岸部による、土石流の被害などを、食い止めることができました。

他にも、川幅を広くして、流れをよくしたり、山に緑を増やして、くずれにくくすることも、土砂災害の防止に役立ちます。

「砂防えん堤」のような、整備が必要であるとともに、自分の住んでいる場所が、どのような地形なのか、土砂災害が起こりやすいかどうかなどの、日頃からのチェックも、身を守るために重要だと思います。

実際に、土砂災害の被害を受けるのは、長雨や、集中豪雨の多い地域で、山あいに住んでいる人々ですが、被害の少ない地域、または、被害の全くない地域の人でも、一人一人が土砂災害について、少しでも耳をかたむけてもらえれば、土砂災害についての考えが変わると思います。

# 平成15年度「土砂災害防止」に関する 絵画・ポスター・作文コンクール受賞作品（作文部門）

 福島県砂防協会長賞



西郷村立小田倉小学校（6年）  
宮崎 拓也 さん

## 土砂災害防止について

日本は、台風や長雨、地震など自然災害の多い国です。

ぼくが一年生のとき、ぼくの村にも、集中豪雨で土砂くずれなどが起きました。その時の災害でぼくが住んでいる西郷村だけでも、七名もの方が亡くなりました。建物がこわれたり、床上しん水などの被害も多かったです。道路がくずれたところや、土砂で埋まったり、水をかぶって通れなくなったところもありました。阿武隈川を始め、多くの川がはらんしました。そして、あちこちで土砂くずれがおきました。

ぼくの家にも、親せきのおばあさんが、家の裏山で土砂くずれが起きそうだったので、避難してきました。おばあさんの家の裏山には、高速道路が通っているのですが、その斜面から水がしみ出していて、今にもくずれそうだからと避難勧告が出ました。そして、家族がそれぞれバラバラに親せきの家に避難しました。ぼくの家にも避難したおばあさんは、「家がどうなっているのか心配だ。もし裏山がくずれたらどうしよう。」と、とても不安そうでした。幸いなことに裏山の土砂崩れは起きなかったのですが、大雨がおさまってからおばあさんは無事に自分の家に帰ることができました。ぼくの家は高い所にあるので、直接の被害はありませんでした。でも、この時の集中豪雨は、お年寄りでも経験したことのないほどのひどいものだったそうです。テレビで見ても大変な被害だと思いました。

今年に入ってから、七月には九州地方で土石流によって、多くの人の命が失われました。また、八月には北海道でも台風十号の被害で、死者が六人も出ました。道路がくずれたり、川がはらんし、牧場や農業への被害も出ました。この時のテレビのニュースを見ていると、被害の様子、川が増水している様子が、ぼくが一年生の時の様子とよく似ていて、なんとなく怖くなりました。

そこで、平成十年の水害のあとで、西郷村が発行した防災ハンドブックを読み直してみました。すると、土砂災害について次のように書かれていました。

土砂災害が起こる前には、山鳴りがする。雨が降り

続けているのに川の水位が下がる。川の流れがにごり、流木が混ざり始める。斜面から水が吹き出す。沢や井戸の水がにごる。地面にひび割れができる。小石がバラバラ落ちてくるなどの現象があるそうです。

また、災害から身を守るために、テレビやラジオで情報を良く聞く。むやみに外出しない。停電時に備え、懐中電灯やろうそくを準備する。非常持ち出し袋や飲料水を用意する。しん水に備えて家財道具を高いところに移動することなども書かれていました。ほかには、過去の災害と被害、地震の知識、地震から身を守る、水防の心がけ、それに、避難場所や、避難施設などのもっていました。

ぼくは、この防災ハンドブックを読み直してみても災害の恐ろしさ、災害に対する注意、対策の大切なことをわかった気がしました。

災害は忘れたころにやって来るといいます。いきりかからない災害が起きた時、被害を最小限に食い止めるには、ダムを作ったり河川の改修工事をしたりすることはもちろんですが、人任せではなく、ぼくたち一人一人が気をつけることが一番大切だと思いました。そして、このことについてお父さん、お母さんと話し合っていたいと思いました。

 福島県砂防協会長賞



塩川町立塩川小学校（4年）  
渡部 雄太郎 さん

## 土砂災害防止のコンクールに参加して

ぼくは、三年生の時に、「土砂災害防止」のポスターコンクールに参加しました。そして、砂防部長賞、福島県砂防協会長賞という大きな賞をいただきました。ぼくの家族は、自然が大好きなので、よくピクニックに出かけます。山や海、川や野原を見ていると、元氣パワーがいっぱいになって、どんどん楽しくなってきます。時には、弟とけんかをしてた事をわすれたりしています。きっと、自然が、やさしい気持ちにしてくれるのだと思います。

ぼくは、夏休みに、裏磐梯や、浄土平、吾妻小富士にも登りました。そして、かんきょうに合わせて美しくさ

いている高山植物に感動しました。きびしい自然の中でも、たまごをつけて、岩石を歩いている一びきのくもにもびっくりしました。山の緑が、とてもきれいでした。同じ位、高山に生えているハイマツのたくましさも、すごいなと思いました。

ぼくは、図書館で、緑をふやすと、二酸化炭素がへり、地球の温だん化に役立つという本を読んだことがあります。そして、木やだんだん畑は、てっぽう水を防ぐ事も出来るという内ようが頭にのこっていました。それで「緑をふやして、土石流を防ごう」というポスターをかく事にしました。

表彰式では、たくさんの人たちにびっくりしました。いっしょに受賞したお友達も、土砂災害を体験した事があったので、そのお話や作文を読んで、災害のおそろしさもわかりました。ぼくたちは、授賞式の前に、土砂災害やダムについて学びました。土石流のビデオでは、石がどの様に流されていくのかがわかりました。アニメタッチのこわい顔をした土石が、ダムのおかげで、どんなやさしい顔にかわっていききました。ぼくは、緑の木だけでは防げないほど、土石流は、強くこわいものである事を学びました。砂防グループの斎藤さんが、ダムの様子をとてもわかりやすく説明して下さいました。初めは、むずかしいのかなと思っていましたが、話をきいているうちに、どんどん、どんどん、ひきこまれていく様な感じがしました。ビデオをみると、ダムを一つ作るのにも、場所や水の流れなど、色々な事を考えて、計算されて作られている事がわかりました。そして、砂防の人達のお仕事も、

むずかしくて、大変なのだなあと思いました。また、ダムが、本当に大切な役わりを果たしている事を学びました。ぼくは、このビデオを、クラスみんなにも見せてあげたいなと思いました。

帰りの車の中で、ぼくは、お母さんと色々な話をしました。と中のけしきで、山や川をみつけると、ダムのお話を思い出しました。ぼくは、四年の春の遠足で、日中ダムを見学しました。緑のダムと、人工のダムがいっしょになっている美しいダムです。高さが、鶴ヶ城の三倍、水のたまる面せきが、東京ドームのやく二十倍ときいて、おどろきました。でも、このダムのおかげで、台風の時には、洪水を防ぎ、水道水やかんがい用水、発電など、ぼく達の生活が守られているのだと思うと、本当にありがたいと思いました。

その後、ニュースで、九州の大雨や宮城の地しんで、土砂くずれや土石流がおきた事を知りました。土石流では、ビデオで学んだ通りに、大きな岩や石が、ごろごろと流されていました。ぼくは、土砂災害を学んで、ずっと、ニュースばかり見ていました。そして、みんなが土砂災害のこわさを学んで、気をつけていかなければならないと思いました。

ぼくの好きな裏磐梯も、ふん火の時は、大変な災害だったと思います。ぼくは、自然はみんな一つ一つ、命があると思っています。でも、その命が、いつおこりだすかわかりません。ぼくは、大好きな自然がおこりださない様に考えていく大人になりたいと思います。砂防のみなさん、ありがとうございました。

# 「ふるさと安全たんけんスクール」の取り組み。

県内各地の小学生で、土砂災害の恐ろしさやその防止対策について学ぶため、「ふるさと安全たんけんスクール」が行われました。将来を担う小学生が、土砂災害からどのように身を守るのかなどを真剣に考えていました。



## 小野町立浮金小学校 ～「みんなで防ごう土砂災害」講演会～

- (1) 実施日 平成15年6月9日(月) 10:15～10:45
- (2) 実施機関 小野町建設課
- (3) 内容
  - ア がけ崩れとは。
  - イ 危険な場所では遊ばないこと。
  - ウ 家族で自分の家が危険な場所に建っていないか話し合しましょう。



## 相馬市立山上小学校 ～「安全・安心教室」～

- (1) 実施日 平成15年7月10日(木) 10:25～11:10
- (2) 実施機関 福島県相双建設事務所河川砂防グループ
- (3) 内容
  - ア 土砂災害とはどのようなものか。
  - イ 土砂災害を防ぐ事業について。  
(砂防えん提とはどのようなものか)
  - ウ 山上地区における土砂災害危険箇所と砂防事業について。
  - エ 土砂災害から身を守るために。



## 西郷村立羽太小学校 ～「ふるさと安全たんけんスクール」～

- (1) 実施日 平成15年11月6日(木) 9:30～11:30
- (2) 実施機関 福島県砂防ボランティア協会 福島県県南建設事務所河川砂防グループ
- (3) 内容
  - ア 土砂災害ってなあに?
  - イ 土砂災害を防ぐ工事。
  - ウ 地域の危険箇所と砂防事業の例。
  - エ 土砂災害から身を守るために。
  - オ 現場見学(砂防えん提工事現場)



## 大信村立大屋小学校 ～「ふるさと安全たんけんスクール」～

- (1) 実施日 平成15年11月12日(水) 9:30～11:30
- (2) 実施機関 福島県砂防ボランティア協会 福島県県南建設事務所河川砂防グループ
- (3) 内容
  - ア 土砂災害ってなあに?
  - イ 土砂災害を防ぐ工事。
  - ウ 地域の危険箇所と砂防事業の例。
  - エ 土砂災害から身を守るために。
  - オ 現場見学(砂防えん提工事現場)



# 全国治水砂防協会 東北地区砂防功労者表彰 (H15.7.16)

ふじた こうじ  
**藤田 幸治**

棚倉町長、福島県砂防協会監事

## 功績内容

平成9年度から現在に至るまで福島県砂防協会監事として積極的に当協会の運営に尽力し、砂防事業の推進に大きく貢献された。

おぬま のぼる  
**小沼 昇**

只見町長、福島県砂防協会理事

## 功績内容

平成9年度から現在に至るまで福島県砂防協会理事として積極的に当協会の運営に尽力し、砂防事業の推進に大きく貢献された。

# 平成15年度優良土木建築工事表彰 (砂防部門)



工事名：通常砂防工事(那倉川)  
工事箇所：塙町大字大蔵  
施工業者：藤田建設工業(株)

階段式魚道をもつ県内では有数の砂防えん堤で、本体コンクリートの品質管理はもとより、構造が複雑な魚道の施工に高度な技術を発揮し、入念に仕上げられている。

## 編集後記

今回、「土砂災害防止」に関する絵画・ポスター・作文で受賞されたみなさん、おめでとうございました。  
平成16年度も募集する予定ですので、よろしくお願ひします。



発行●福島県砂防協会  
印刷●有限会社吾妻印刷

〒960-8670福島市杉妻町2-16(福島県土木部河川港湾領域砂防グループ) TEL024-521-7493 FAX024-521-7716  
〒960-8074福島市西中央4-25 TEL024-534-0342(代) FAX024-536-0158

**R100**  
古紙配合率100%再生紙を使用しています